**【様式３】　　　　　　　　　　　　滞在スペースと区画の振り分けについて**

1. 総合受付にて、避難者に「受付時　健康状態チェック」を記入してもらい、避難者の検温を行う。
2. 受付担当者は、避難所の検温を行い、滞在スペースと区画を決定する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 滞在スペース | 状態 | 目安となる基準 |
| 集合スペース | 避難者スペース | 一般の避難者 | チェックリストでチェックが入らなかった人 |
| 要配慮者のうち、集合スペースの避難者スペースでの避難に差し支えない人 | 要配慮者に関する項目14～18にチェックがつくが、本人の申し出も参考に判断 |
| 障害者　高齢者　スペース | 要配慮者のうち、集合スペースでの避難に差し支えない人 | 要配慮者に関する項目14～18にチェックがつくが、本人の申し出も参考に判断 |
| 専用スペース | 濃厚接触者ゾーン | 健康観察中の濃厚接触者 | 健康に関する項目1にチェックした人 |
| 発熱者ゾーン | 発熱、咳等の症状がある人 | 健康に関する項目２～10にチェックがついた者、発熱がある人 |
| 要配慮者ゾーン | 要配慮者のうち、集合スペースでの避難が困難で、特に支援が必要な人 | 要配慮に関する項目14～18のいずれかにチェックがついた人（高齢者の方）、及びその家族 |
| 妊産婦ゾーン | 乳幼児と一緒に避難した者または妊娠中の人 | 要配慮者に関する項目16にチェックがついた人のうち、希望する人 |

1. 避難者は、決められた滞在スペースに移動する。
2. 運営体制が整えば、それぞれのスペースにて受付を行う。